

さがみはら生物多様性 ネットワーク ニュース

発行 さがみはら生物多様性ネットワーク



さがみはら生物多様性シンポジウム

生物多様性を守る ～森と林 現場からのメッセージ～ を開催しました！

平成31年2月17日(日)相模原市民会館にて



第一部 基調講演

「シカ問題を解決する ～丹沢の生物多様性を守るために～」

日本獣医生命科学大学 獣医学部 教授 羽山 伸一さん

昔の丹沢はブナが生い茂り、神奈川の自然を象徴する場所でした。しかし、ブナの木が立ち枯れ、ササ草原になってしまうといった異変が起きました。調査の結果、異変の原因は、シカによる低食圧といった「シカ問題」だけではなく、大気汚染や人工林の管理不足などによる複合的な影響ではないかということがわかってきました。シカ問題を解決するため、神奈川県は個体数の調整のための捕獲を進めています。捕獲の担い手の減少や高齢化は大きな課題です。丹沢の生物多様性を守るために重要なことは、人的資源や予算を一か所に集中的に投入し、成果を出すことです。点の取組から始めていき、将来的



に面として取り組んでいくことで、丹沢の生態系を回復させることができると考えています。

シカを含む野生動物の問題は、私たちの安全に直結する問題であり、個人や一組織で解決できるような規模の問題ではありません。自治体、警察、専門家など様々なステークホルダーが連携して取り組む野生動物対策の仕組み作りが喫緊の課題となっています。シカによる農作物や林業への被害額は莫大なものですが、シカを絶滅させることは決して正しいことではありません。シカの存在自体が悪いのではなく、様々な理由があって「シカ問題」が起きていることを理解することが大切です。

第二部 活動事例発表

「生物多様性 第一の危機・第二の危機に抗して」

NPO法人境川の斜面緑地を守る会 太田 浄子さん

境川流域で、未来のためのジーンバンクとして貴重な緑地を残し、手入れする活動を行っています。

「市民参加の森づくりから20年を迎えた取り組み」

NPO法人森づくりフォーラム
フォレスト21「さがみの森」連絡協議会 宮本 至さん

「多様性」と「継続性」をテーマに、大人から子どもまで、誰もが参加できる森づくりをテーマに活動しています。

参加した方 の感想

- 野生動物による農作物等の被害についてよく聞かすが、その実態・対策等がよく理解できた。
- 現場の気持ちや声が確実に行政を動かしたり、さまざまな地域や年代の活動参加者を集めている姿に感銘を受けました。

詳細については、さがみはら生物多様性ポータルサイトにて紹介しています！





しのぼら

篠原の里で会員交流会を行いました!!



平成31年3月8日(金)に会員交流会を行いました。今回は会員の活動フィールドに実際に行ってみようという初の試みとして、NPO法人篠原の里の活動場所を訪れました。篠原の里は、緑区牧野の篠原の里センター(旧篠原小学校)を拠点として、地域の暮らしを楽しみながら、地域の力で活性化していくことをテーマに、移住者を含む地域の人たちが中心となって活動しています。「自然と共生するエコロジカルな暮らし」を目指し、地域資源を活用した楽しい企画を行っています。

フィールドワークでは、講師の池竹さんの案内で、篠原の里センターの周辺を見学しました。里山の景色はとても美しく、植物だけでなく、かつての水車の面影を感じる小屋など、魅力にあふれていました。ふと道端に目をやると、「アズマネザサ」が生えていました。このササの葉は、笹の葉茶の原料や、納豆づくりに欠かせない菌の媒介として広く活用できます。植物に様々な活用方法がある

ことはとてもおもしろく、多くの参加者がメモを取っていました。多くの人に里山について知ってもらい、興味を持ってもらえればと思います。

情報交換会では、参加者がグループに分かれ、自身の活動について意見を交わしました。「多くの子供は学校の授業で教わったことを忘れがちだが、自身で体験したことは忘れないので、小さい頃に一度でも自然を体験することが重要である」という、ある会員の話は興味深く、グループメンバーの多くが感嘆の声を上げていました。

参加した方の感想

- 他の団体の方とのお話しは有意義でした。
- 薬草の知識を広めて、多くの人たちが利用できるようになると良いと思う。
- 「篠原の里」の具体的な活動、地域の活性化への意気込みなど大変参考になりました。



池竹さんの案内で山歩き



篠原の里センターをバックに記念撮影

会員募集中!! 入会随時

さがみはら生物多様性ネットワークに入会して、生物多様性について一緒に考えてみませんか。ネットワークの趣旨に賛同する個人・団体・事業者で活動に積極的に参加していただける方であれば、どなたでも入会できます。詳しくは「相模原市生物多様性ポータルサイト」または右記事務局までお問合せください。

詳しくは[こちらから](#)▶

年会費…1口 1,000円
個人・団体会員 / 1口以上 事業者会員 / 2口以上

発行者：さがみはら生物多様性ネットワーク事務局
(相模原市水みどり環境課内)
住所：相模原市中央区中央2-11-15
電話：042-769-8242
Eメール：midori@city.sagamihara.kanagawa.jp